

# 平成26年度 人文社会科学研究科 修士論文公開発表会

□日時  
平成27年 **2**月**13**日(金) 9時30分～16時20分

□場所  
【G1大講義室(岩手大学学生センターA棟1階)】 **どなたでもご参加頂けます。**

**学生の皆さん！一般市民の皆さん！  
是非ご参加下さい。**

□プログラム

【研究科長挨拶:9時30分～】

人文社会科学研究科長

この発表会は、修士論文作成者が、自身の研究内容を専門外の方に平易に説明し、研究成果を広く社会に公開するとともに、発表・意見交換を通じて研究の一層の深化とプレゼンテーション能力を磨く場と位置づけられています。

【午前の部:9時40分～12時20分】

池田 航 [人間科学(臨床心理学)]、高齢者福祉施設における援助要請行動のプロセスに関する質的研究

川原 正広 [人間科学(臨床心理学)]、イメージ訓練法を用いた認知療法的介入法に関する検討

佐々木 瑞穂 [人間科学(臨床心理学)]、親密な対人関係におけるコミュニケーションのあり方が攻撃行動に及ぼす影響

(休憩:10時40分～11時00分)

菊池 美歩 [人間科学(臨床心理学)]、Positive Data Logの心理的健康への効果研究

樋口 昌範 [人間科学(臨床心理学)]、ビデオチャットカウンセリングに付置される自己画像についての効果研究

高橋 和孝 [国際文化学(東アジア文化論)]、室町幕府南奥支配の研究

鄒 敏 [社会・環境システム(経済)]、食品小売業の構造変化及び要因に関する研究

【午後の部:13時20分～16時20分】

岩渕 知也 [国際文化学(欧米言語文化論)]、The Language Policy of English Education in Japanese Junior High School  
- A New Approach based on *Yakudoku* as Scaffolding -

大内田 達彦 [国際文化学(欧米言語文化論)]、An Analysis of the Adversity in English Resultatives and in Japanese Indirect Passives based on Construction Grammar

(休憩:14時00分～14時20分)

佐藤 悠平 [国際文化学(欧米言語文化論)]、On Effects of Metacognitive Strategy Instruction on Learning English in Junior high School: An Approach from the View Point of Autonomous Learning

三浦 絵梨 [国際文化学(欧米言語文化論)]、ユダヤ系フランス人女性エレヌ・ベールの日記に関する研究

(休憩:15時00分～15時20分)

工藤 美季 [社会・環境システム(法学)]、女子受刑者の現状と更生

永田 千晶 [社会・環境システム(法学)]、『クラークシュピーゲル(*Klagspiegel*)』にみる刑法「総論」  
- 中近世ドイツ刑事法史の観点から -

鈴木 健介 [社会・環境システム(法学)]、特定商取引法における消費者撤回権の正当化根拠および法的性質についての  
- 考察